

編集後記

連日厳しい暑さが続いています。暑さで体調を崩しやすい季節になりましたが、皆さま、ご体調はいかがですか？ 新型コロナウイルスの感染拡大のため、お盆休みもどこにも行けない方も多かったのではないのでしょうか。

今回、広報誌「せいすい」では守口市議会議員と理事長の対談を掲載しています。世界各国で猛威を振るう新型コロナウイルス。皆さまと同じく、行政も医療・介護業界も必死に闘っています。その一部が少しでも伝わればとせいすい編集部も記事に書き留めました。この場を借りて取材に協力していただきました皆さまにお礼を申し上げます。そして今後とも広報誌「せいすい」をよろしく願いいたします。次号は1月初旬に発行の予定です。(Y)

インフォメーション

医療と介護。そして、その未来へ。

医療法人 清水会

- 鶴見緑地病院
- ミズノ胃腸科・内科・整形
- 介護老人保健施設 おひさま園
- 森小路清水会クリニック
- トム・ソーヤ 訪問看護ステーション
- 鶴見緑地病院橋波リハビリセンター

社会福祉法人 清水福祉会

- 特別養護老人ホーム／養護老人ホーム 旭さくら苑
- ケアハウス鶴見緑地
- 特別養護老人ホーム 城東こすもす苑
- 特別養護老人ホーム 鶴見緑地苑
- サービス付き高齢者向け住宅 さくら
- 介護付き有料老人ホーム 鶴見緑地
- 小規模多機能ホーム さくら
- 特別養護老人ホーム 城東さくら苑

スタッフ
募集

清水会グループ 統括本部
〒535-0022 大阪市旭区新森3丁目1-12

採用係
☎06-6952-5188
ホームページに求人詳細を掲載しています



清水会グループ

YouTube
QRコード



清水会グループ

ホームページ
QRコード



清水会グループ

facebook
QRコード



医療法人 清水会
鶴見緑地病院
〒570-0044 守口市南寺方南通3-4-8
☎06-6997-0101 図06-6992-0151



医療法人 清水会
介護老人保健施設 おひさま園
〒535-0021 大阪市旭区清水2-1-21
☎06-6952-0101 図06-6957-0202



医療法人 清水会
ミズノ胃腸科内科整形
〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31
☎06-6952-5058 図06-6952-5311



医療法人 清水会
森小路 清水会クリニック
〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-24
☎06-6958-7070 図06-6952-7755



医療法人 清水会
トム・ソーヤ 訪問看護ステーション
〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31
☎06-6956-0505 図06-6956-0808



社会福祉法人 清水福祉会
介護老人福祉施設 旭さくら苑
〒535-0021 大阪市旭区清水3-15-23
☎06-6957-8008 図06-6957-8009



社会福祉法人 清水福祉会
介護保険特定施設 ケアハウス鶴見緑地
〒570-0044 守口市南寺方南通3-4-16
☎06-6998-3003 図06-6998-3001



社会福祉法人 清水福祉会
特別養護老人ホーム 城東こすもす苑
〒536-0016 大阪市城東区蒲生2-2-38
☎06-6933-2002 図06-6933-2333



社会福祉法人 清水福祉会
特別養護老人ホーム 鶴見緑地苑
〒570-0032 守口市菊水通3-16-2
☎06-6995-5005 図06-6995-5225



社会福祉法人 清水福祉会
サービス付き高齢者向け住宅 さくら
〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31
☎06-6958-7007 図06-6952-7733



社会福祉法人 清水福祉会
介護老人ホーム 鶴見緑地
〒570-0043 守口市南寺方東通1-1-31
☎06-6997-9009 図06-6992-9009



医療法人 清水会
橋波リハビリセンター
〒570-0039 守口市橋波西之町2-4-19
☎06-6991-0030 図06-6991-0220



社会福祉法人 清水福祉会
地域密着型サービス 小規模多機能ホーム さくら
〒535-0021 大阪市旭区清水3-15-17
☎06-6954-7100 図06-6955-6500



社会福祉法人 清水福祉会
特別養護老人ホーム 城東さくら苑
〒536-0004 大阪市城東区今福西6-6-20
☎06-6939-7000 図06-6939-7010

URL <http://www.seisuiikai.net/>



医療と介護。そして、その未来へ。



Seisui

Contents

- 02/03/04 特集
コロナ感染第2波に備える
清水会グループの感染予防対策
- 05 オンライン職員採用活動(リクルート活動)
- 06 新入職 ドクター紹介／気になる症状
- 07 NEWパンフレット／レシピ紹介

表紙写真／「花シリーズ」ヤブイチゲとミヤマキンボウゲ
撮影：山内康雄Dr. (鶴見緑地病院)

2020.09.Vol.29

【対談】守口市議会 立住議長／医療法人 清水会 水野理事長

拡大の様相を見せる新型コロナウイルス感染の脅威の中にあって、厳しいかじ取りを迫られている医療・介護の現場。今、行政の施策に期待するものは何か。守口市議会 立住雅彦議長と医療法人 清水会 水野郁子理事長のお二人に語り合っていました。



Tatezumi Masahiko

立住 雅彦 守口市議会議長

医療・介護の現場の声を行政に反映

立住守口市議会議長 先ず、コロナ禍中にある中、最前線でご苦労されている医療・介護従事者の皆さまへ感謝と敬意を込めてお礼を申し上げます。守口市には公立病院がありませんので、医療および介護に関して情報量が多く持てないのが現状です。コロナのことも含めて、病院・施設・地域包括ケアシステムを進めていくうえで、病院の方々のご協力が必要だということで、7つの病院を訪問して、皆さまのご要望やご意見をうかがって行政の施策に反映させていきたいと考えています。現在、個人病院ではコロナの影響で、経営がひっ迫していると聞いております。鶴見緑地病院はどのような状況でしょうか。

水野郁子理事長 当病院においても、外来の患者さまは少なくなっています。どこの病院も同じと思いますが、コロナ前に比べて2～3割の患者数ではないでしょうか。また、デイサービス・デイ

ケアも利用される方が減っています。コロナの影響でどこの病院も収益率が悪くなっているのは間違いありません。

立住 マスク等の医療備品は足りているでしょうか。

職員にゴーグル必須が現場の実情

水野 一時期、マスクを揃えるのに大変苦労しましたが、今は不足していないと思います。ただ、現場の実態としてはゴーグルが必須となっています。マスク対マスクであればゴーグルを着用する必要はないのですが、ご利用者さまや認知症患者さまで、マスクのできない方の介護や医療を提供するときに、相手がマスクをしていなかったら私たちは自分自身を守ることができません。ですから、フェイスシールドやゴーグルを着用せざるをえません。フェイスシールドに関しては、当法人でも全職員に配布していますが、着用して業務に当たるとすごく蒸し暑いんです。クーラーを入れたいのですが、ご利用者さまが寒がりますし、定期的に換気しなければいけないので、身を守るためのフェイスシールドが逆に職員のストレスを増幅させる要因になっています。ゴーグルは、フェイスシールドよりも蒸れも少ないのですが品切れ状態です。

立住 確かに、自らマスクができない方、認知症でマスクができない方への対応では、ゴーグルやフェイスシールドが必要になりますね。

水野 そうです。例えば食事介助の時には利用者さまの飛沫(くしゃみ、つばなど)と一緒にウイルスが放出されますので自らを守るためには、マスクはもちろんフェイスシールドやゴーグルの着用が必要になります。ただ、フェイスシールドは蒸し暑いのでゴーグルが必要です。また、実際に施設内で感染が起こった場合、感染した職員は出勤停止になります。休んだ職員の応援の職員が必要ですが、自施設の職員だけ補填するのはなかなか難しい部分があります。行政主導(くすのき広域連合や守口管内)で、法人の垣根を越えた施設の連携を図り、ある施設でコロナが発生し、職員が足りないということになれば、それぞれの施設から1名ずつ応援を出すような、相互に協力しあえるシステムを構築できれば各介護事業者も非常に助かると思います。

立住 今後どのように対策していくかということですが、余剰人員が必要ということでしょうか。



Mizuno Ikuko

水野 郁子 理事長

法人を跨いだ連携・応援体制が必要

水野 というよりは、各法人各施設から応援をし、協力しあう連携体制です。NHKクロズアップ現代でも取り上げていましたが、金沢の自治体が市区町村でそういった応援体制のシステムを構築していましたね。

立住 今必要なのはそういった法人を跨いだ応援体制ということですね。こうした対談を行ってみれば今まで見えなかったことが多いと痛感します。

水野 システム構築で痛感するのは、IT関連の設備投資の必要性です。医療機関や福祉施設に入所している方は、コロナウイルスの感染防止のために家族や友人にも会えないのが現状です。その時に、どういった対策を取るかというと、インターネットを利用してZoomなどのテレビ電話ができるシステムを導入し、オンライン面会ができる体制を整える必要があります。そのための設備投資が必要です。当法人でも導入しました。

立住 オンライン面会ですか。

水野 他に三密防止でオンライン会議もしますよね。ですので、IT関連での設備投資は必要だと思います。パソコンやiPadを購入したりWi-Fiネットワークを整備したりとか。当法人でもIT関連にかなりの設備投資が必要でした。

立住 法人内でのコミュニケーションを取るためにも、患者さま・入所者さまにとっても必要ということですね。

水野 職員を守る対策として、車通勤を許可しています。近隣のパーキングを利用していますが駐車料金は法人が負担しています。感染予防対策としての出費がかなりかかっています。職員が出勤してくれないと困りますので、テレワーク、時差出勤、車通勤などの取り組みをしています。

立住 第2波を考慮すると、今後ますます必要になってきますね。お話を伺いIT・ICT化の重要性を感じました。

水野 採用のための行動もできず、学校訪問もできません。採用にもZoomを使っています。そういったことも含め、オンライン会議のツールはこれからしっかりしたものが必要になってくると思います。また、市と主要な事業所とがオンライン会議ができるように、行政主導で体制を敷いていただければありがたいです。それであれば、わざわざどこかに集まらなくても医療関係者の会議も一斉にできます。保健所でコロナウイルスの会議などがあったのですが、そういうのもオンライン会議でできたらいいと思います。

立住 なるほど。

行政主導でネットワーク作りを

水野 行政・医療機関・福祉施設と連携ができてとても良いネットワークができると思います。困っていることも、ダイレクトに聞くこともできます。ただこれをする時に主導するところがあるので、行政にその役割を果たしてもらい、きちっとしたシステムを構築することが喫緊の課題だと思います。

立住 体制を整えれば、きちんと相談できて適切なアドバイスや問診してもらえるということですね。通勤のことでIT化のことは大切ですね。連絡体制に関しては医療機関をつなぐことはできると思います。また将来的ではありますが、病院を頂点として、患者さまを包括的につなぐことができればと思います。今回、かかりつけ医であっても発熱なら診てもらえなかったという悲しい話がありました。今後そういったことがないようにしていきたいです。

水野 コロナウイルスと共存しながらの新しい生活は長期戦だと思います。三密が不可といわれるなら、地域の連帯を深める「新たな日常」を築く知恵が必要だと思います。その意味からも、このような機会をいただき感謝しています。

立住 私の方こそ感謝します。現場に何が起きているかを知る事、また、「現場に知恵あり」を知る対談になりました。ありがとうございます。

理念

- 1.私達は 医療、介護、福祉を通じ地域に貢献する。
- 2.私達は 多くの方々に愛される施設をめざす。
- 3.私達は 調和のとれた、豊かな人間性の育成につとめ、誇りと責任を持ち、日々研鑽を重ねる。

清水会グループの感染予防対策

清水会グループでは、新型コロナウイルスの感染予防対策として、下記のような取り組みを行っています。皆さまに安心してご利用していただけるように今後も、感染予防に努めてまいります。

感染予防対策

- マスク・フェイスシールドの着用
- オンライン診療の実施
- シールドの設置
- Zoomアプリを使用したオンライン会議の実施
- 入館時に検温・健康チェックシートの活用
- 清掃・標準予防策の徹底・継続
- 三密を避けての日常生活や事業所内の体制の継続
- 定期的に適切な換気の実施
- 感染者が出現した場合を想定し、医療用のガウン・エプロン・マスク・手袋・消毒液等の準備
- 感染発生時の法人全体での応援体制作り
- 職員のテレワーク(リモートワーク)・時差出勤の実施
- LINEアプリケーションを活用したご家族さまなどへの情報発信の取り組み

各施設でLINE公式アカウント使用し、ご家族さまに情報発信を行っています。ご家族さまでまだ登録がお済でない方は、ご入所施設にお問い合わせください。また、鶴見緑地病院に関しましては、すべての皆さまに向けてLINE公式アカウントを運用しております。最新情報からお得なクーポンまで様々な発信をしておりますので、ぜひご登録ください。



マスク・フェイスシールドの着用



オンライン診療の実施



鶴見緑地病院
LINE公式アカウント
QRコード

寄付・寄贈の御礼

皆さまより多くの励ましのお言葉やご支援をいただいております。清水会グループを代表して、感謝申し上げます。様々な医療・介護物資のご支援をいただきました。現場で新型コロナウイルス感染症と闘っている多くの医療・介護従事者にとって、大きな心の支えとなっております。清水会グループでは、一体感を持って対応できる「One Team」となり、第2波にも備えつつ、全てのご利用者さまと職員の安全確保を図りながら、今後とも地域の皆さまに必要とされる医療・介護を提供していく所存です。新型コロナウイルス感染症が終息に至るまでには、なお相当の長期の時間を要することが見込まれます。引き続き、皆さまのお力添えをよろしくお願いいたします。

清水会グループ
医療法人理事長 水野 郁子
社会福祉法人理事長 水野 智志

オンライン職員採用活動(リクルート活動) Seisui

採用プロセスの一つ一つを可能な限りオンライン化

新型コロナウイルスは、病院や施設の前線のみならず、職員採用活動にも大きな影響を与えています。例年3月から開催されていた医療・福祉希望者の大規模採用イベントがことごとく中止を余儀なくされた一方で、学校関係者も自粛・再開以降の授業時間の確保に頭を悩ませているそうです。

当法人も例外ではありません。「直接お会いし話すこと」を大切にしていた今までの採用活動が、今年は全くできないで終わるかも…と考えあぐねた末に、採用プロセスの一つ一つを可能な限りオンライン化していくことにしました。

まずは清水会グループを知っていただくための法人紹介動画を作成することから、各施設の紹介動画を作成しYouTubeで「清水会チャンネル」をつかってアップしていきましました。また、会社説明会をオンラインで開催することにし、告知を開始しました。わずか1~2カ月という極めて短期間の間のことでした。オンライン説明会で使っているのはZoomというアプリケーションで、今や法人内でもご利用者さまとご家族さまの面会やオンラ

イン診療、法人内の会議まで幅広く使われるようになってきています。

会うのが一番、でもそれがリスクに結びつく環境下ではオンラインをいかにうまく活用していくかが大変重要になってきています。当初は不安もありましたが、若い世代ではオンライン授業等の体験を通し「オンラインの就職活動」が瞬く間に浸透しつつあると感じています。今後、状況の推移如何では採用面接もすべてオンラインで行う、という可能性も十分ありえます。

一番不安なのはこの環境下で就職活動をしている学生たちであることを忘れずに、心の通ったオンライン職員採用活動をしていきたいと思っています。



感染予防対策をしておける学内就職説明会



オンラインでの会社説明会

清水会グループチャンネル

YouTube 動画配信中!



QRコードからアクセス!

Dr. introduction

新入職　ドクター紹介

鶴見緑地病院

今年7月からリハビリテーション科をさせていただきます、谷口真也と申します。

関西医科大学を卒業し、患者さまに対して他職種でチームを組んで診療にあたり、環境や社会資源をフル活用し、全人的なアプローチを入院中から退院後の生活の場面で患者さまをサポートすることに魅力を感じリハビリテーション科に入局いたしました。

入局後は主に急性期でのリハビリテーション医療を担当していましたが、鶴見緑地病院ではリハビリテーション医療で地域医療に貢献させていただきたいと考えております。精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

プロフィール

2016年 関西医科大学医学部卒業
2018年 関西医科大学リハビリテーション科入局
2020年7月より鶴見緑地病院に赴任
趣味はウェイトトレーニング



谷口 真也 医師
Taniguchi Shinya

気になる症状【相談コーナー】

「熱中症にご注意を」

昨今のコロナウイルス感染症に伴い日常生活に著しい変化を強いられています。

4月頃の恐ろしいまでの緊迫感は薄らいでるものの、緊急事態宣言解除後は感染者数の再増加で心配されていらっしゃる方も多いでしょう。ただ、季節が進んだ今、感染を避けるための室内での閉じこもりやマスクの常時着用での熱中症が危惧されます。

人は発汗や皮膚血流量の増加で体温を調節していますが、熱中症ではこの熱放散ができなくなりこむら返り・ふらつき(失神)など様々な症状が出現します。

老化が進むと、これらの反応が遅れがちで体温が上昇しやすくなっていますので注意が必要です。

部屋に温度計を置き、室温を28℃前後に保つようにしましょう。マスクは熱がこもりやすくなり、また口渇感が薄れ脱水状態に気づかないこともあります。

周囲の人との距離を十分にとれる場所では
マスクを一時はずして休憩してください。

また、適度な水分補給も心がけましょう。

●



鶴見緑地病院
山本 義尚 医師
Yamamoto Yoshihisa

NEW パンフレット

清水会グループでは、各施設のパンフレットをリニューアル致しました。

以前のパンフレット同様に、「各施設のご案内」や「サービスの紹介」はもちろんですが、今回より新たに「各施設の特徴」も内容に盛り込み、また、ご質問の多く寄せられる施設に関しては、「Q&A」も記載し、皆さまに伝わりやすい内容となっております。そして、各施設へのホームページにもアクセスしやすいように裏面にはQRコードも記載しています。各施設にお立ち寄りの際は、ぜひお手に取りご覧いただければと思います。



13施設のパンフレットが勢揃い

リニューアルいたしました

レシピ紹介コーナー 栄養課



特別養護老人ホーム 城東さくら苑
管理栄養士 南口 圭奈恵
Minamiguchi Kanae



夏野菜と豚肉の梅南蛮漬け

免疫力が低下すると風邪や感染症にかかりやすくなります。豚肉には疲労回復、かぼちゃには免疫力up、オクラには胃壁の保護・たんぱく質の吸収力を高め、ナスには抗酸化作用の効果・効能があります。また、梅干しにはクエン酸が含まれており、疲労回復にもってこい。梅干しはご飯のお供だけでなくお料理にもオススメです。ちょっとしたひと工夫で体の中から免疫力を高めることができます。

recipe

【材 料】(2人分)

豚ももスライス・100g	サラダ油……………適量
片栗粉……………大さじ2	水……………300cc(1・1/2カップ)
みょうが……………2本	酢……………大さじ4
オクラ……………4本	砂糖……………大さじ2
ナス……………小1本	鷹の爪(あれば)……………1本
カボチャ……………1/8個	梅干し……………3~4個

【作り方】

- ①豚肉は食べやすい大きさに切り全体的に薄く片栗粉をまぶす
- ②オクラはところどころ穴を開け、ナスは縦に1/4に、カボチャは3~4mm幅にスライス
- ③みょうがを縦半分に切り大きめのボウルに入れる
- ④鍋に★を入れて混ぜ合わせ、強火でひと煮立ちしたら③のボウルに移す
- ⑤①~②を油で揚げ、油を切って熱いうちに④に入れて漬ける
- ⑥お皿に盛りつけたら完成